

令和4年10月23日実施

令和5年度総合型選抜
写真学科試験報告

①当日持参したポートフォリオに関する口頭試問（合議100点満点）

試験を担当する教員2名ずつ3グループで実施。

受験者は一人ずつ会場に入る形式。受験者はポートフォリオを持参。

作品ポートフォリオに対して1人当たり移動や採点記入を含め15分程度で判定を行った。

作品ポートフォリオをどのような着眼点や意図をもって制作したかに注目しながら、自分の言葉で制作意図が伝わるプレゼンテーションが出来るか、質問に応じた回答が出来るかに着目して判断した。

②面接（合議100点満点）

試験を担当する教員2名ずつ4グループで面接。

受験者は一人ずつ会場に入る形式。受験者はポートフォリオを持参。

学びのポートフォリオと事前小論文を確認の上、面接を行なった。

面接時間は1人当たり移動や採点記入を含め20分程度であった。

面接内容はポートフォリオや事前小論文に対する質疑と、今までの写真活動、学校生活について、志望動機、大学卒業後の進路の方針などを質問するとともに、質問への応答や態度などもあわせて観察し意欲と適性を総合的に判断した。

以 上

試験問題

次の文章を読んであなたが考えたことを述べなさい。

映画やドラマといった映像作品を含むさまざまなメディアの娯楽を「コンテンツ」と総称するようになったのは、いつ頃からだったか。こうなると、「作品を鑑賞する」よりも「コンテンツを消費する」と言ったほうが、据わりはよくなる。

ここで、言葉の定義を明確にしておこう。

「鑑賞」は、その行為自体を目的とする。描かれているモチーフやテーマが崇高か否か、芸術性が高いか低いかは問題ではない。ただ作品に触れること、味わうこと、没頭すること。それぞれのものが独立的に喜び・悦びの大半を構成している場合、これを鑑賞と呼ぶことにする。

対する「消費」という行為には、別の実利的な目的が設定されている。映像作品で言うならば、「観たことで世の中の話題についていける」「他者とのコミュニケーションが捗る」の類いだ。

食事にととえるなら、「鑑賞」は食事自体を楽しむこと。「消費」は栄養を計画的に摂るため、あるいは、想定した筋肉美を手に入れるという実利的な目的を達成するために食事をすることだ。

「鑑賞」に紐づく「作品」という呼称と、「消費」に紐づく「コンテンツ」という呼称の違いは、「量」の物差しを当てるか、当てないかだ。

content（コンテンツ）が「内容物」や「容量」の意味であること、新聞などがいまだに「コンテンツ（情報の中身）」などと説明するように、また「コンテンツ」が電子媒体上の情報や制作物を指し示すことを皮切りに言葉として浸透した経緯からして、「コンテンツ」という呼び方には、数値化できる量（データサイズや視聴に必要な時間）に換算して実体を把握しようという意志が、最初から織り込まれている。それゆえ、「短時間」で「大量」に消費できることで得られる快感が、視聴満足度に組み込まれうるのだ。

しかし「作品」は「量」を超越する。「量」の物差しを拒否する。鑑賞に要する時間と得られる体験を、即物的な費用対効果で考えたりはしない。鑑賞後何年も経ってから、まるで時限爆弾のようにインスピレーションや啓示が爆発することもある。「実利的」「有用性」を求める意志が、高い優先度では組み込まれていない。「作品」の良し悪しの基準をあえて設定するなら、「鑑賞者の人生に対する影響度」とでも言うべきものになるだろう。それは数値化できず、他の鑑賞者にまったく同じ影響を及ぼすことはない、という意味において、再現性も皆無だ。

（『映画を早送りで観る人たち フラッシュ映画・ネタバレ——コンテンツ消費の現在形』 著者 稲田豊史 光文社 新書

※ 題名欄には題名を記入すること。

※ 字数六〇〇字

※ 時間六〇分

※ 試験内容に関する質問には応じない。

※ この問題用紙はメモに利用しても良いが、試験終了後回収する。

問題

総合型選抜
映画
映像表現・理論

R5

上映する作品は、鈴木志郎康の短編映画『日没の印象』（一九七五年作）である。
この作品を見て、あなたが考えたことを書きなさい。

- 字数 八〇〇字以内
- 時間 八〇分以内

令和5年度 日本大学芸術学部 総合型選抜 (映画学科監督コース)

試験問題

色眼鏡と真心を題材に用いて物語を作りなさい。

- ※ 題名欄には必ず題名を記入すること
- ※ 時間90分
- ※ 字数1000字
- 試験内容に関する質問には応じない。
- この問題用紙はメモとして使用して良いが、試験終了後回収する。

問題

これから短編映画を上映します。この映画をみて、「ストーリーにマッチした技術とは何か」あなたが考えたことを書きなさい。

※時間（上映時間は含まない）60分

※字数 800字

※作品内容に関する質問には応じません。

※試験終了後この問題用紙は回収しますが、メモとして使用しても構いません。

実技試験問題

発声 一 【次の内容をはっきりと述べてください。】

受験番号 () (番) (氏名) (です)。

出身は (都道府県名) で、学校は (学校名) 高校を卒業する予定です。

年齢は、 () (歳)です。

発声 二 【次の文章を朗読して下さい。尚、() 内は朗読しなくて結構です。】

ある時、「先生の一番のお気に入りのお嬢さんは誰ですか？」と聞いたことがありました。でも「うーん」とうなって、なかなか答えてくれないので、「じゃあ四番バッターは？」とたずねたら、「杉村(春子)さんだ」って。「じゃあ、私は？」と聞くと、「一番バッターだな、お嬢さんは」

(中略)

小津先生がお亡くなりになる少し前に、佐田(啓二)さんから、「先生が会いたがっているから」と連絡を受けて、主人(吉田喜重)と病院におうかがいした時に、「親子二代で世話になったね。ありがとう」とお礼を言われました。

二本しか小津作品に出演できなかったのが残念です。

もう何本か出演できたら、一番バッターから、四番バッターになれたかもしれないのに……。

(小津映画の名優たち 岡田茉莉子「松竹編 小津安二郎新発見」講談社)

動作 【次の内容をしぐさのみで表現して下さい。】

〔設定〕 雨が降ったり止んだんりの、グズついた天気朝。玄関を出るところ。

ドアを開けて空を見る。雨が降っていないのでそのまま門を出る。

二、三歩、歩き出すと、ポツポツと雨が降ってきた。

傘を持って行こうと引き返す。玄関に戻るといつもの場所に傘がない。

あたりを探していると、玄関脇の部屋のドアが開き、家の人が傘を出してくれた。

傘を受け取り玄関を出る。雨は降っていない。

学校へ急ぐ。

(そのまま退出してください)

2023年度 美術学科

絵画コース(絵画専攻) 総合型選抜入試 令和4年10月23日

実技試験問題

[内容] 5時間30分 油彩・アクリル・鉛筆・木炭のいずれかを選択し、静物を描く



[モチーフ]

- 木箱 × 1
- バケツ × 1
- 瓶 × 1
- レモン × 1
- りんご × 1
- 刷毛 × 1
- 布 × 1
- ローラーの取っ手 × 1

以上

2023年度 美術学科

絵画コース（版画専攻） 総合型選抜入試 令和4年10月23日

実技試験問題

[内容] 5時間30分 デッサン：鉛筆・木炭のいずれかを選択し、静物を描く



[モチーフ]

- ネオレゲリア× 1
- 洋梨 × 1
- マグカップ × 1
- レモン × 1
- 布× 1

以上

2022年度 美術学科

彫刻コース（彫刻専攻） 総合型選抜入試 令和4年10月23日

実技試験問題

[内容] 5時間30分 デッサン 鉛筆・木炭のいずれかを選択して、モノと空間を描く



[モチーフ]

- パキラ × 1
- 箱椅子 × 1

以上

日本国内、国外に限らず、あなたの考える地域をあげ、その場で行われる芸術祭やイベントなどを行う場合において、下記にある言葉の中から2つ以上を用いて、必要な問題点を述べてください。

地域 里山 空家 祭り 廃校 住民 環境 高齢化 過疎 社会 行政 都
市 アート 保全 継続 ゴミ SDGs アートツーリズム 体験

2023 年度 総合型選抜

作曲コース 作曲

次の旋律を冒頭におき、オーボエ独奏(ピアノ伴奏なし)のための小品を作りなさい。(80 分)



- ・与えられた旋律の()内の音符の長さは自由です。
- ・テンポ、強弱、アーティキュレーション、フレージング、必要な音楽用語なども適宜書き加えること。

その他の注意事項：

- ・小品は、提出用の五線紙に書くこと。
- ・提出用五線紙の表紙に氏名と受験番号を書くこと。
- ・下書き用五線紙は使わなくても構いません。
- ・この用紙と五線紙はすべて回収します。

2023 年度 総合型選抜
音楽教育コース 小論文

次のテーマから 1 つを選び 800 字程度の小論文を書きなさい。

選択したテーマは解答用紙の題目の欄に記入すること。

1. 自分が理想とする音楽科教員像について
2. 音楽科教員になったら中学校または高校で取り入れてみたい
新しい音楽活動について
3. コロナ禍で体験した音楽の授業から学んだことについて

令和五年度 文芸学科入学者選抜（総合型選抜）

作文・小論文問題

■ 次の二つのうち一つを選んで文章を書いてください。

（タイトルは自分でオリジナルのものをつけてください。）

① 「忘れられない人」が登場する話を作文してください。

② 「曖昧さ」について自由に論じてください。

◎ 時 間 一八〇分

◎ 字 数 三二〇〇字以内

◎ 答案用紙の題名欄の上に、選んだ問題の番号（①か②）を記入してください。

令和5年度 総合型選抜作文試験

問題：「プロジェクトを成功させるために自分が果たせる役割」をテーマに作文
しなさい。(800字程度/60分)

- ※ 題名は必要に応じ書いてください。無題でもかまいません。
- ※ 余白はメモとして使用して構いません。この用紙は試験終了後回収します。

受験番号 _____ 氏名 _____

■舞台構想コース グループディスカッション課題

5 6名で1グループを組みます。グループごとに以下の課題を話し合ってください。

1. うまい俳優 を定義してください (30分)
2. 「観光と観劇」の違いと共通点を整理してください。 (30分)

■舞台美術コース グループディスカッション課題

7 8名で1グループを組みます。グループごとに以下の課題を話し合ってください。

1. 舞台美術の役割とは何ですか? (30分)
2. 悲劇と喜劇の違いと共通点を整理してください。 (30分)

以上

次の台詞を覚えた上で選抜に臨んでください。配役は当日指示します。

公衆便所と電信柱のある街の一角。公衆便所に、ちょっとした仕掛けがある。壁に小さな穴があいていて、ふたがしてあり、内側からふたをあけると、そこから手を伸せることになっている。手の届くところに、腕木に吊るされたトイレットペーパーがあり、つまり用を足した人間は、そこから手を伸してトイレットペーパーを手に入れるのである。

二脚の椅子と事務机と電話と書類とその他を手いっぱい抱えこんで、巡査と署長が現われる。

署長

そうだな、えーと、このあたりでいいかな……。

巡査

このあたりって……。どのあたりです……？

署長

いやいや、だからね、この……。この電信柱の下なんかどうだろうかと思っ

巡査

……。これ、電信柱だろう……？

署長

ええ、そうです。電信柱……。だと思えますけど……。

巡査

だからさ、何かよりどころみたいなものがあつた方がいいだろう、何となくそ

署長

れらしくて……。どうだい……？

巡査

ええ、そうですね……。

署長

机、ここに置こうか……？

巡査

ここに、ですか……？

署長

いやなのかい……？

巡査

いえ、いやつてわけじゃありませんけど……。

署長

置いてごらん。このへんがいいだろう……。日当りもいいし……。

巡査

(置いて) そうすると……。ここが私の勤務場所になるわけですか……？

署長

なるわけですか……。だから、いやならいやつて言えばいいじゃないか。

巡査

さっきから私は相談しているんだよ。ここならどうだろうって……。

署長

ええ、わかっています。

巡査

いやなのかい……？

署長

いえ……。いいいいじゃないか。いいよ、ここは、電信柱があつて……。これだつて君、

巡査

何も無いことにくらべればね……。そうだろう……？

署長

ええ、そうです。

巡査

しかしこれ、本当に電信柱なんだろうな……？

署長

そうなんじゃないですか……？

巡査

令和5年度 総合型選抜舞踊コース日舞専攻

実技課題

■任意の日本舞踊曲または日本の伝統舞踊（郷土芸能を含む）を実演してください。

以上

2022年10月18日

令和5年度 入学試験課題
演劇学科 洋舞専攻実技試験課題

対 象：総合型選抜入試

実施日：2022年10月23日（日）

場 所：江古田校舎

内 容：

一、基本運動

（ダンスによる運動感覚、リズム感覚、舞踊技術と身体適性をみる）

モダンダンス・テクニック

二、イメージによる動き（インプロヴァイゼーション）

（身体の動きによる表現力、発想力、将来性をみる）

題『浮力』

- ◆ 身体外部から水流を感じる（ポーズ約30秒）
- ◆ 水流水位の変化により次第に浮力を感じながら体で表現する
（状況の変化を伝える、例えば、無重力、浮遊感、不安定感、
体重変化、その過程などイメージで自由に動く）

以 上

試験科目	小論文
試験時間	八十分
字数	八百字

小論文課題

1972年5月15日に沖縄県は本土に復帰し、2022年でちょうど50周年を迎えたが、現在沖縄が抱えている問題を一つ挙げて論じなさい。

試験実施日 令和四年十月二十三日

令和五年度 総合型選抜 放送学科 作文試験問題

作文題名

「 炎 上 」

六〇〇 字

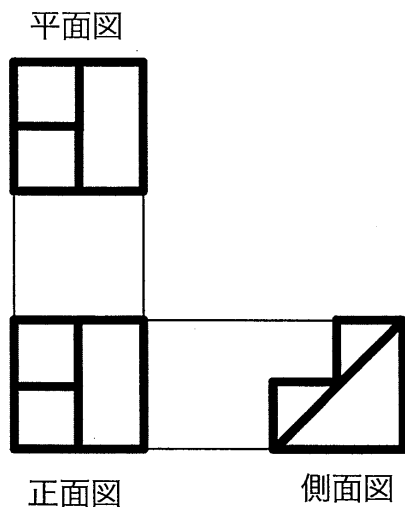
六〇 分

試験実施日

令和四年十月二十三日（日）

令和5年度 日本大学芸術学部総合型選抜
デザイン学科実技試験 ドローイング (4時間)

[三面図]

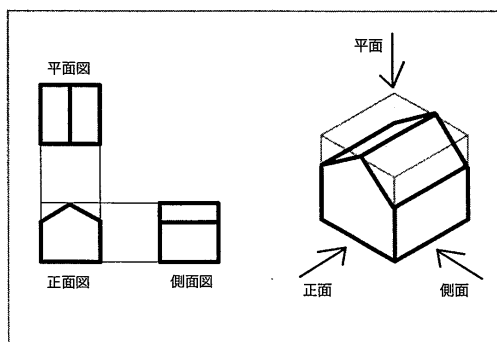


「上記の三面図を読み解き、立体として手に持った様子を想像し描きなさい」

※ただし立方体の1辺が約10センチと想定すること

上記の三面図を読み解き、想定した立方体を手とともに描き込み、
画用紙に鉛筆でデッサンしてください。構図、背景は自由に設定してください。

例: 三面図の読み方



- 試験時間 4 時間
- はかり棒は使用してもよい
- B3 用紙は横位置で使用 (名前記入欄が右上に来るようにすること)

2022年10月23日実施

令和5年度 日本大学芸術学部 総合型選抜

デザイン学科 小論文試験（1000字 120分）

日本の少子高齢化は過疎地や地方の問題だけではなく、都内23区でも「限界集落」の問題が現実化してきました。

これに関する以下の資料を読み解き、こうした社会問題の背景と問題点を整理分析し、この都内23区の現実に対してデザインで何ができるのか、都市部の特性を考慮した上で、あなた自身の考えや発想、問題点に対する解決の具体的な提案を論じてください。

添付資料：

- ① 新聞報道—東京23区にも「限界集落」15カ所 高齢化する地域、誰が支える？
（朝日新聞デジタル 2022/10/15）
- ② ウィキペディア フリー百科事典「限界集落」（抜粋）
- ③ 内閣府令和4年版高齢社会白書（抜粋）
- ④ 参議院第三特別調査室報告書—「少子高齢化におけるコミュニティの役割」2009/11

*問題用紙と添付資料は試験終了後回収します。